



SINCE 1919

TREKKING POLE

レバーロック伸縮トレッキングポール

取扱説明書

この度は当社製品をお買上げ頂き、ありがとうございます。

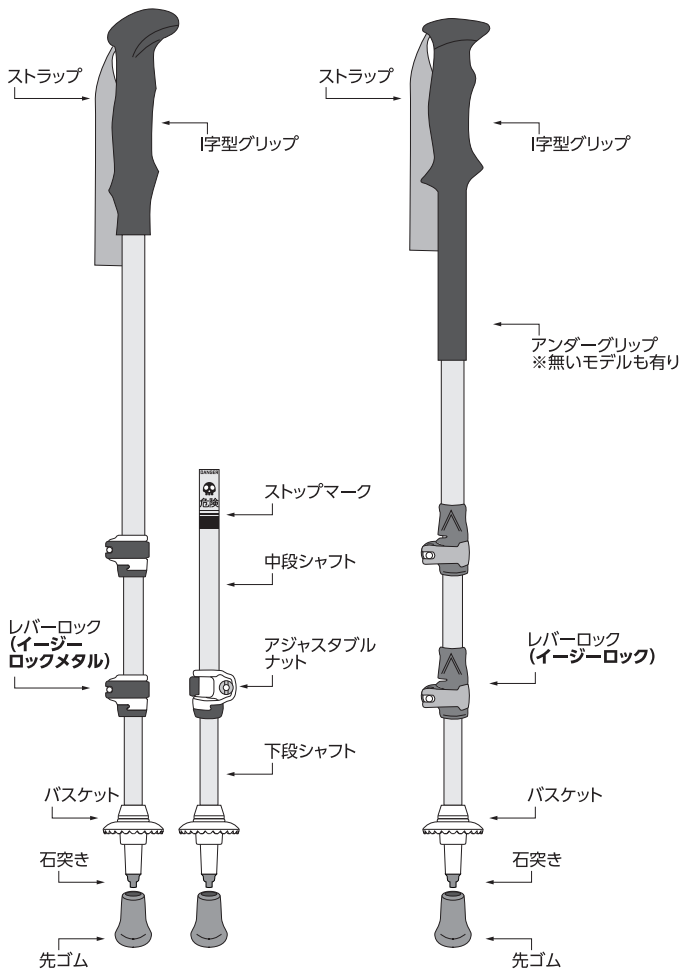
本製品を正しく安全にご使用頂くために

この説明書は必ずお読みください。



※この説明書以外に付属の説明書やタグ等がある場合は、それらもよくご覧になり、本取扱説明書と併せて保管してくださいようお願い申し上げます。

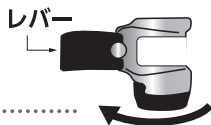
主要各部品の呼称



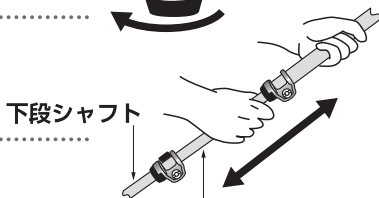
イージーロックメタル

長さ調節方法

- ①レバー先端に指をかけ、矢印の方向にレバーが止まるまで開く。



- ②下段シャフトをストップマークまで引き出し、固定する。



- ③長さ調節は中段シャフトで行う。

中段シャフト

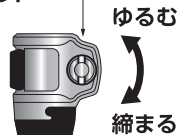
- ④レバーを元の位置に戻しシャフトを固定する。



固定強度の調節方法

シャフトが縮んでしまう場合は、アジャスタブルナットを使って調節します。レバーを完全に開けた状態でアジャスタブルナットをコインで締まる方向に1/4～1/2回転まわします。

アジャスタブル
ナット

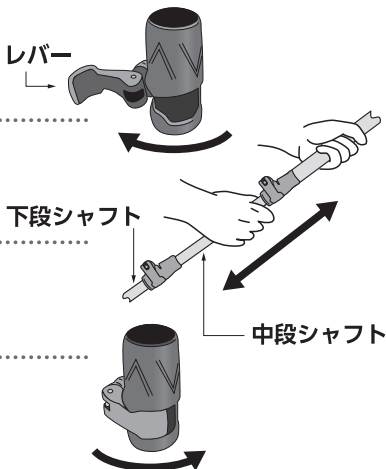


出荷時は、ナットがゆるめに設定されています。
ご使用前には必ず固定強度を調節してください。

イージーロック

長さ調節方法

- ①レバー先端に指をかけ、矢印の方向にレバーが止まるまで開く。



- ②下段シャフトをストップマークまで引き出し、固定する。

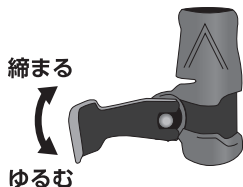
- ③長さ調節は中段シャフトで行う。

- ④レバーを元の位置に戻しシャフトを固定する。

固定強度の調節方法

シャフトが縮んでしまう場合は、レバーを完全に開けた状態で時計回りに360° 1回回転させて調節します。

※レバーを回してゆるめすぎるとレバーパーツが外れる恐れがあります。



出荷時は、固定強度が弱めに設定されています。
ご使用前には必ず固定強度を調節してください。

長さ調節について

- 1.ストップ・マークを超えて使用しないでください。このマークを超えると、強度が落ち危険です。



- 2.長さ調節後は、軸方向に圧縮力をかけて、シャフトが縮まないことを確認してからご使用ください。また、長さ調節の際に十分に固定しても、シャフトが縮むことがあります。長時間使用した時や大きな衝撃の際は緩みやすいので、特にご注意ください。
- 3.使用時の状況に合わせ、使い易い長さに調節してご使用ください。極端に不適切な長さの状態で使用することは非常に危険です。
- 4.お子様やご年配の方がご使用の時は、周囲の方が、シャフトが完全に固定していることを確認してください。

カーボン・ポールの取扱い

- カーボン・シャフトは軽くて強靱ですが、キズや打痕には弱い性質があります。目に見えないキズ、衝撃等が原因で使用中に折損することがありますので、特に注意してください。
- 万一シャフトが折損した時は、破断部には触れないでください。

危険！お取り扱い注意



警告

- 1.本製品は登山、ハイキング用に設計・製造されています。これ以外の目的や、高齢者の歩行補助や松葉杖など医療用の用途に使用しないでください。転倒などの恐れがあります。また、登山用ピッケルの代用、岩登りの支点としては絶対に使用しないでください。
- 2.ポールに全体重を掛けることは避けてください。
- 3.落雷の恐れのある時は使用しないでください。
- 4.腰掛けなどに使用しないでください。
- 5.シャフト強度を超えて使用すると、折れたり曲がったりして危険です。またシャフトの曲がりにより伸縮ができなくなります。
- 6.シャフトは横方向の力に対して破壊しやすいので、石突きを岩の割れ目に入れたり、ねじったりしないでください。
- 7.移動の際や保管時には、石突きに先ゴム（またはこれに代わるもの）を取付け、安全を確保して下さい。
- 8.振り回したり、他の人が危険な状態になるような行為はしないでください。前後の状況に配慮してご使用ください。
- 9.石突きは鋭利な形状をしています。事故など起きないように、特に注意してください。
- 10.先ゴムがすり減った時は、速やかに交換をしてください。その際は、本製品指定の専用パーツをご使用ください。
- 11.先ゴムは着脱可能です。移動中や使用中に紛失しないようご注意ください。
- 12.ベンジンやシンナー等の有機溶剤をポールに付けないでください。性能が劣化し、色落ちすることがあります。



お客様による修理、分解、改造は大変危険ですので、絶対にしないでください。

保守・点検について



注意

- 1.使用前後及び使用中にも本製品に異常がないか各部を十分に点検してください。その際、次のような状態を発見したときは使用しないでください。
 - シャフトのキズ、変形、ひび割れなど
 - 各パーツ（“主要各部の呼称”図参照）のゆるみ、亀裂、変形など
- 2.使用後はシャフトを抜いて、水分を拭き取り、内部を乾燥させてから保管してください。（雨、雪などで濡れた時は特に注意。）そのまま放置すると、内側が錆びて動きにくくなります。
- 3.油やオイルなどの潤滑剤は絶対に使用しないでください。シャフトが滑り固定できなくなります。
- 4.熱源の近く（ストーブなど）には置かないでください。グリップやストラップなどが変形したり、ヤケドをする恐れがあります。また、極度に低温になるところに置くと、シャフト部が凍ったり、各部の機能が低下することがありますのでご注意ください。
- 5.砂礫帯などで使用した後は、シャフトを抜いてきれいにし、十分に乾燥させてから保管してください。そのまま放置すると内部に残った砂等により正常にシャフトが固定できなくなる恐れがあります。
- 6.保管する時は直射光の当たらない、屋内の乾燥した場所に保管してください。
- 7.ポールを長期間保存するとき
 - ①シャフトをぬき、内部を乾燥させてから保管してください。そのままにしておくとシャフト内部が腐食して、動きにくくなる可能性があります。
 - ②レバーを開け、完全にゆるめた状態で保管してください。
- 8.高温になる場所には放置しないでください。そのまま放置するとロックシステムが変形し、固定できなくなる可能性があります。

アフター・サービスについて

この製品や部品の修理等については、お買上げ店、もしくは弊社までお申し出ください。破損状態のいかんでは、修理不能な場合もございます。また修理の際には改良品や同等の代替品を使わせて頂くことがあります。

バスケットについて

装着されているバスケットは取外しができます。

- 1.バスケットは、軟らかい地面（ぬかるみ、深いジャリ道、里雪道など）で、ステッキの沈み込みを防ぐためのものです。使用時の状況に合わせてご使用ください。
- 2.装着されているバスケットは、雪山用ではありません。雪山で使用する場合は、お買上げ店や専門家の方にご相談ください。
- 3.歩行中に木の枝や石の間に、バスケットが引っ掛かることがあります。このようなときは無理にポールを引張ったりしないでください。バランスを崩し、思わぬ事故につながる危険があります。
- 4.バスケットを取付けるときは、確実に取付けてください。中途半端な取付けは危険であり、紛失の原因ともなります。また、使用中も時々点検をしてください。

次の点にもご注意ください

- 1.使用時は樹木などを傷つけないように配慮してください。
- 2.使用しないで持ち運ぶ時は、袋などのケースに入れるか、各シャフト同士必ず固定し、ザック等に収納してください。固定せず持ち運ぶと、シャフトが抜落ち、紛失する恐れがあります。
- 3.破損後などの廃棄に際しては、各行政の指示に従い、不燃物として、必ず分別廃棄してください。
- 4.グリップ、バスケット、ストラップ等は使用頻度によって摩耗し性能が劣化します。また水濡れなどにより若干の色落ちが避けられませんので、ご了承ください。

本製品について、お気付きの点や不明点がございましたら、気軽に右記までお問合わせください。

 **SINANO** 株式会社シナノ

〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1

TEL : 0267-67-3324 お客様相談室